



建築物総合環境計画概要書 新築

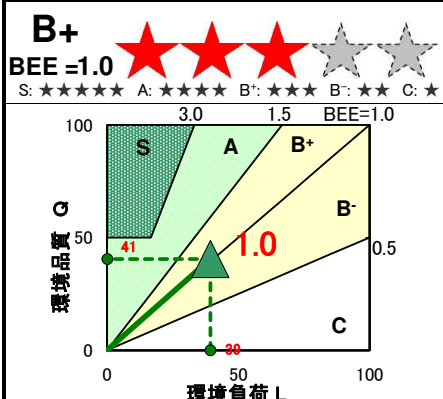
■使用評価マニュアル:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1) ■使用評価ソフト:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1)

1-1 建物概要

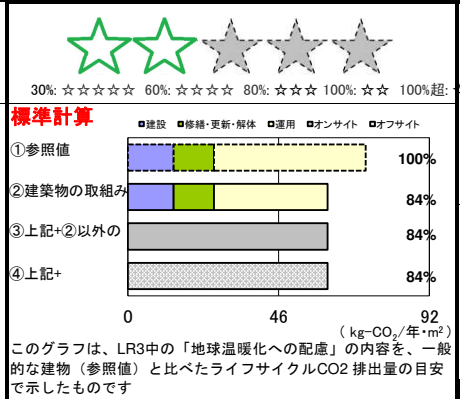
建物名称	大阪成蹊大学 新キャンパス整備事業(新校舎建設工事)		
建設地	東淀川区相川1丁目		
建築用途	大学		
建築主			
設計者			
敷地面積	4,860.48	m ²	
建築面積	2,025.74	m ²	
延床面積	9,597.45	m ²	
構造/階数	SRC造	/	地上8階
完了年(予定)	2023年2月		

1-2 外観

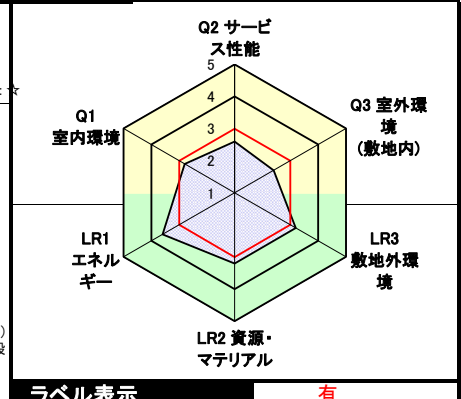
2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)



2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

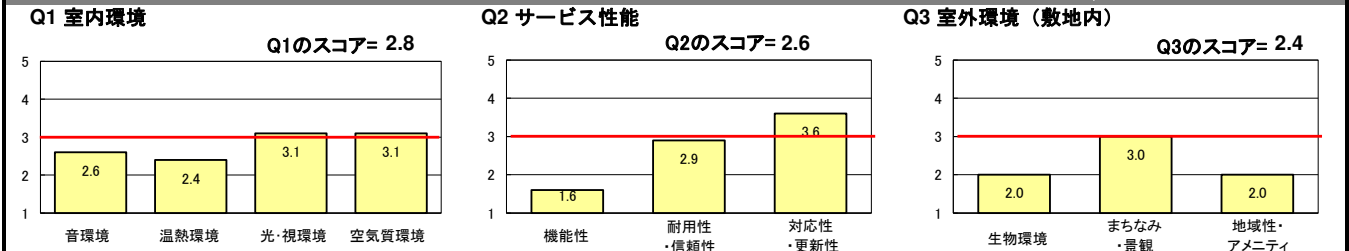


2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

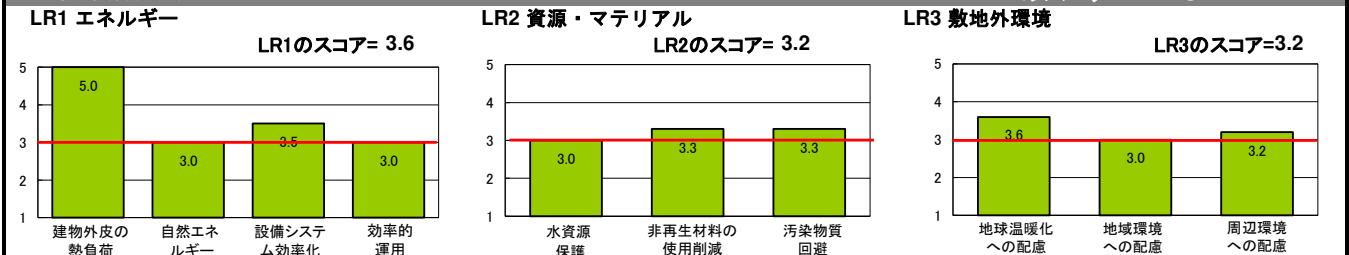


2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質



LR 環境負荷低減性



3 設計上の配慮事項

総合 利用者に配慮し、F☆☆☆☆を使用している。 主要給排水配管は耐用年数が高い材料を使用している。 ライフサイクルコストCO ₂ 排出の低減に努め、地球環境保護に配慮している。		その他 特になし。
Q1 室内環境 2.0%≦[昼光率]<2.5%。 自然換気有効開口面積が居室床面積の1/15以上。	Q2 サービス性能 階高:3.7m以上。 0.1≦[壁長さ比率]<0.3。 荷重:3500N/m ² 以上。	Q3 室外環境 (敷地内) 特になし。
LR1 エネルギー BPI=0.59。 [BEI][BEI _m]=0.75。	LR2 資源・マテリアル ODP=0、GWP=3の発泡剤を用いた断熱材を採用。	LR3 敷地外環境 ライフサイクルCO ₂ 排出率が、一般的な建物(参照値)に対して84%。

建築物環境性能表示 結果〔重点評価〕

総合評価BEE = 1.0

ラベル表示



環境性能	評価点
(1)CO2削減	4.0
CO2削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR3/ 1 / / 地球温暖化への配慮	3.6
配慮事項	ライフサイクルCO2排出率が、一般的な建物（参照値）に対して84%。

環境性能	評価点
(2)みどり・ヒートアイランド対策	2.0
みどり・ヒートアイランド対策に配慮した環境性能	概要記入欄
Q3 / 1 / / 生物環境の保全と創出	2.0
Q3 / 3 /3.2/ 敷地内温熱環境の向上	2.0
LR3/ 2 /2.2/ 温熱環境悪化の改善	3.0
配慮事項	特になし。

環境性能	評価点
(3)建物の断熱性	5.0
CO2削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR1/ 1 / / 建物の熱負荷抑制	5.0
配慮事項	BPI _m =0.59。

環境性能	評価点
(4)エネルギー削減	4.0
CO2削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR1/ 3 / / 設備システムの高効率化	3.5
配慮事項	[BEI][BEI _m] = 0.75。

省エネルギー基準計算結果

基準
適合状況

適合

※ 外皮性能については、住宅部分が等級4（相当）以上、非住宅部分が1.0以下であること
 ※ 一次エネルギー消費量については、建物全体のBEI、BEI_mが1.0以下であること（新築時）
 （基準適合義務がある部分については、その部分のBEI、BEI_mが1.0以下であること）

外皮性能 住宅部分（品確法等級） - （相当） 非住宅部分[BPI][BPI_m] 0.59

一次エネルギー消費量 建物全体[BEI][BEI_m] 0.75 住宅部分[BEI] - 非住宅部分[BEI][BEI_m] 0.75